

“ちあふる”の判定結果から、 口に出せない悩みがわかり、 生徒と接するきっかけがつかめる。

埼玉県立川口東高等学校は、全日制普通科を有する男女共学校です。例年、卒業生の約8割が進学しており、その内の約半数が4年制大学・短期大学に、残りの半数が専門学校にそれぞれ進んでいます。今回、中学生をコロナ禍の中で過ごした生徒の内面を理解し、生徒と関わるための糸口として、生徒理解調査『ちあふる』を1学年でご活用いただきました。1学年主任の矢嶋先生にお話を伺いました。



埼玉県立 川口東高等学校

1学年主任 矢嶋 由佳子先生

——「ちあふる」は、何年生を対象に、いつ頃実施されましたか？ また、ご活用の目的にはどのようなことがありましたか？

矢嶋先生 高校1年生を対象に『ちあふる[ライト版]※』を2023年5月に実施しました。対象の新生生は中学3年間をコロナ禍で過ごしてきました。そのため、メンタル面で不安定な生徒が、他の学年に比べて多いように見受けられました。コロナ対策は、各中学校によってさまざまであったと思われます。生徒がどのような想いで生活してきたのか、何か内面に問題を抱えていないか、生徒と関わるためのとっかかりを作るために、『ちあふる』の客観データを活用することが目的でした。

※『ちあふる』には、生徒理解調査のみの[ライト版]と、生徒理解調査+基礎能力検査の[スタンダード版]の2種類があります。

——最近の生徒さんの特徴と、『ちあふる』実施後の様子はいかがでしょう。

矢嶋先生 自己表現が不得手な生徒が多いように思います。想いを言語化できない、というのでしょうか。一方、

『ちあふる』の判定結果から、“保護者から尊重されていると思わない”“家で食事をするのは楽しくない”など、家庭に複雑な事情を抱えた生徒が多いことがわかりました。悩みを一人で抱えてしまい、なかなか言いだせない生徒でも、『ちあふる』の検査用紙に書くことで、表出することができたのではないかと推察します。

——判定結果は、いつ頃、どのようにフィードバックされましたか？

矢嶋先生 『ちあふる』の判定結果資料ですが、生徒用「アドバイスシート」は、1学期末に返却しました。その後のフィードバックの方法については、各担任にお任せしました。

教師用「生徒理解シート」ですが、“Check Point”の項目で「つまずき」「トラブル」に関するコメントが「あー、やっぱりな」という印象が多かったです。教師には生徒理解および生徒指導の一助に、生徒には自己理解と1学期の振り返りに、『ちあふる』の判定結果資料は役立ちました。担任にとっては、学業成績が良くても、生徒指導面では支援や介入の必要性が見つかるなど、有用な客観データとなりました。担任によっては、生徒に、

▼教師用「生徒理解シート」

生徒の基本的な情報(生活、学習、進路)に加え、指導に役立つ具体的なコメント・アドバイスを提供します。

CHECK POINT

結果全体から、生徒の長所、つまずき、トラブルの状況とアドバイスを示しますので、面談などに役立ちます。

The screenshot shows a comprehensive student profile for '実務 花子' (Mitsumu Hanako), a 2nd-year female student. The sheet is divided into several key areas:

- ライフ (Life):** Details daily life, family, and social relationships.
- スタディ (Study):** Tracks academic performance across subjects and learning habits.
- キャンパス (Campus):** Lists extracurricular activities and club involvement.
- 興味 (Interests):** Identifies student interests and hobbies.
- 能力 (Ability):** A central section with a radar chart and bar graphs showing scores in various areas like '総合能力' (Overall Ability), '基礎力' (Basic Skills), and '応用力' (Applied Skills).
- Check Point:** A summary box highlighting key observations and advice.

Annotations on the left side of the image explain the 'Check Point' section, noting that it provides a 3-fold perspective on growth, prevention, and resolution, and that red text highlights key responses for repeated advice.

「能力」の結果は「スタンダード版」の受検者のみ出力されます。

▼生徒用アドバイスシート(表面)

The front side of the student advice sheet includes a '各動向のガイド' (Guide to Trends) section. It provides detailed explanations for various trends observed in the student's data, such as '学習意欲の向上' (Improvement in learning motivation) and '基礎力の向上' (Improvement in basic skills). The text is written in a supportive and encouraging tone, aimed at helping the student understand their strengths and areas for improvement.

▼生徒用アドバイスシート(裏面)

The back side of the student advice sheet features a 'コメントを感想を書こう' (Write comments as reflections) section. It contains five main activity boxes:

- コメントを感想を書こう (Write comments as reflections):** Encourages students to reflect on the comments and write their own thoughts.
- レベルを上げる方法を考えよう (Think of ways to raise the level):** Prompts students to think about strategies to improve their performance.
- ストレスについて考えよう (Think about stress):** Helps students identify and manage their stress levels.
- 困ったときの相談方法を確認しよう (Check consultation methods when in trouble):** Provides information on how to seek help from teachers or staff.
- 自分自身の強みや得意分野を確認しよう (Check your strengths and specialties):** Encourages students to recognize their own strengths and interests.

生徒用「アドバイスシート」の裏面にあるワークシート(「コメントを読んで感想を書こう」「レベルを上げる方法を考えよう」「ストレスについて考えよう」「困ったときの相談方法を確認しよう」)に取り組ませ、自己の気づきを促すといったクラスもありました。

——他にも判定結果を活用した場面があれば教えてください。

矢嶋先生 『ちあふる』の判定結果は、2～3年次でも役に立ちます。生徒に気になる部分があった時、頭に留めているだけだと、忘れてしまうことがあります。文字化されて残されていることで、確実に新担任に引き継ぐことができます。また、持ち上がりで担任が続いた場合でも、判定結果を見直すことで、「やっぱりそうだった」と再確認できます。

(令和5年11月取材/文責・実務教育出版 三浦俊哉)